

# 誰もが豊かに暮らせるバリアのない社会へ 青木まなぶ市議会通信

2021年 新春号

●自宅/〒951-8162  
中央区関屋本村町1-35-2  
TEL/FAX: 025-233-4360  
E-mail: manabu@aokimanabu.com

●新潟市役所  
中央区学校町通1番町602-1  
TEL: 025-228-1000



新春を迎え、皆様にはご健勝にてお過ごしのことと存じます。

新潟市においても、やや緩やかとはいえ、新型コロナウイルスの感染が続いています。引き続き市としても緊張感を持って様々な対策に取り組み、日々の生活の安心と安定を高めていけるよう努めていきます。

本年もどうぞよろしくお願いたします。

## 9月議会代表質問より

先の9月議会では平和への取り組み、コロナ禍における地域経済の再興、地球温暖化対策、GIGAスクール構想など、6つのテーマについて質疑を行いました。以下にその主な内容を記します。



一般質問の様子

### 1 平和を次世代につなげていくための取り組みについて

**青木** 今年、終戦から75年を迎え、戦争の記憶をどのように次世代につなげていくかが今課題となっている。そのためには本市が取り組んできた平和事業を、より多世代の人たちとの広いネットワークの中で継続していく仕組みづくりが必要ではないか。

**市長** 今後は、市民団体などで構成される平和事業推進会議において、未来を担う若い世代の意見を取り入れる機会を設けるなど、一人でも多くの方々に恒久平和への思いを伝え広げることができるように、幅広い世代が関わるることができる取組を進めていきたいと考えている。

### 2 コロナ禍における地域経済再興の取り組みについて

(1) 対策全体の効果を把握するための調査と総括、検証の実施について

**青木** 5月、6月の補正を踏まえ、本9月定例会では、直接的な地域経済対策として5億4,000万円の予算が盛り込まれている。この補正をもって、本市の新型コロナウイルス対策の大きな枠の第1弾が終わることになるが、今後も必要な策をタイムリーに打ち出せるよう、改めて関係者のヒアリングや市場調査を行い、全体的な総括、検証を行っておく必要があると考えるがどうか。

**市長** 各事業の取組が社会・経済状況を踏まえた効果的な予算執行になっているか、進捗状況や成果を確認し、効果検証を行っていく必要があると考えている。こうした検証結果を、新型コロナウイルス感染症対策における今後の施策展開や、新年度予算に向けた施策立案につなげていく。

### 3 地球温暖化対策について

(1) 再生可能エネルギー産業の振興について

**青木** 今後見込まれる再エネ市場の拡大と、新型コロナウイルス禍からの経済復興は気候変動対策と一体的に進める必要があるとの指摘を踏まえ、再エネ産業を本市の主要産業に位置

付け、企業への技術支援や育成とともに、脱炭素に配慮した企業の誘致などを積極的に進めていくべき。

**市長** 再エネ産業は、今後成長が期待されている分野と認識している。今後、技術開発支援などの既存制度を活用し、再エネ産業への参入も含め、中小企業の新たな挑戦をしっかりと支援していくとともに、地域新電力会社である新潟スワンエナジーとの連携により、企業誘致にもつなげていく。

### 4 GIGAスクール構想におけるICT支援員の配置について

**青木** 先の6月議会で、来年の1月に子どもたち全てに端末が配備されるということで、来年1月にICT支援員を配置するためにこの9月議会に補正予算を提案していきたいとの説明があったが、実際には提案されていない。これはどういうことなのか。

**教育長** 来年1月からのICT支援員の配置を目指して検討してきたが、具体的な業務を検討する中で、工夫することによってGIGAスクールサポーターに担っていただくことが可能な業務も一部あることから、1月からの導入は見送った。なお、来年度は確実にICT支援員を配置していきたいと考えている。

### 5 新潟交通の運賃改定の検討について

**青木** 現下の厳しい状況の中で、新潟交通は運賃改定を検討していくとのことである。私自身は承服し難いが、この間、新たなバスシステムの構築に向け連携し、公的な支援も行ってきた市として、また市民生活を守る責任がある者として、この件についてどのような見解を持っているのか。また、そのことに対し、何かしら対応を考えているのか。

**市長** 本市としては、国の事業者への支援策の動向を注視するとともに、市民生活への影響が最小限にとどまるよう配慮を求めていく。また、新たな利用者の獲得や、利用促進に向けた新たなサービスの展開などが一緒に実施されるよう求めていきたいと考えている。

### 6 安倍政権の評価について

**青木** この間の森友・加計問題、自衛隊PKOの日報問題、桜を見る会の問題、強引な憲法解釈変更問題などに象徴されるように、安倍政権は日本の倫理と民主主義を大きく歪めた政権と考える画、市長の認識と評価は。

**市長** 7年8か月もの長期にわたり政権を担われ、経済の立て直しをはじめ、拉致問題など多くの課題に全力で取り組んでこられたことを評価している。いずれにしても、一国の総理には、政治への信頼を損なうことのないように最善の努力をしていただきたい。

## 新潟市の気候危機対策一歩前進

人類にとって大きな問題となっている地球温暖化ですが、日本政府の取り組みも遅れており、国際的にも批判されている中、先の9月議会で市として再生可能エネルギーの積極的な導入や「世界首長誓約」への参加などを求め、その方向に向け、本年（この本年を削除）12月より新たな動きが始まりました。



気候危機問題に取り組む大学生とオンラインで意見交換

### 再生可能エネルギー導入の取り組み

- ① フラグシップモデルとして新潟市美術館、万代島多目的広場（大かま）の使用電力を年間通して100%再生可能エネルギーとする。《県内自治体初》
- ② 毎月7日を「再エネ100の日」とし、各区役所や一部の民間事業所でその日の使用電力を100%再生可能エネルギーとする。《政令市初》
- ③ 「再エネ100宣言RE Action」アンバサダー就任  
再エネ100への取り組みを市内事業者等にも拡大していくため、再エネ100宣言RE Actionの取り組みを応援するアンバサダーに就任

### 世界首長誓約への署名と2050年までに二酸化炭素の排出を実質ゼロとする「ゼロカーボンシティ」の実現を目指すことを表明

世界首長誓約とは、持続可能なエネルギーの推進、温室効果ガスの国の目標以上の削減、気候変動の影響への適応に取り組むと同時に、パリ協定の目標の達成に積極的に取り組む自治体が加盟する国際的な仕組み。

## 新年度に向け予算要望書を提出

私が代表を務める会派「市民ネットにいがた」として、新型コロナウイルス禍において、市民の命と暮らしを守るとともに、将来への夢や希望、活力を見出せるまちづくりを進めるよう要望しました。（以下に主なものを記します）

### 1 安心して暮らすための生活支援について

- (1) コロナ対策に係る経費と税収減分の財源確保を国に強く求め、市民の命と暮らしを守る施策が後退しないよう努めること。
- (2) 医療、介護、保育に従事する職員など、社会機能の維持に必要な職業の人たちにウイルス検査を実施すること。
- (3) 「子どもの貧困対策推進計画」を実行性のあるものにし、貧困状態が着実に解消していくよう施策の展開を図ること。
- (4) 地域包括ケアシステムの構築に向け、医療、保健、福祉、介護の一層の連携体制を進めること。
- (5) 重度の障がい者が地域で安心して暮らせるようショートステイとグループホームの整備を着実に進めること。

- (6) LGBTQの人たちの生きづらさを解消していくため、パートナーシップ宣誓制度のさらなる周知と各種支援策を総合的に進めること。

### 2 組織・行政経営について

- (1) 現在策定中の第4次新潟市男女共同参画行動計画において、家事・育児・介護等に従事する時間的格差、労働賃金の格差、管理職における女性割合、政治における女性活躍が低迷していることについて、しっかりとした指標を設け、改善に向け取り組むこと。
- (2) コロナ禍において、感染症対策など新たな業務が増えていることから、行政サービスの持続性やサービス水準の維持・拡充を実現するため、集中改革プランの見直しを図ること。

### 3 産業振興・雇用の拡大について

- (1) 人口減少対策の核となる優良な企業の誘致、立地とその環境整備に引き続き全力で取り組むこと。
- (2) 再生可能エネルギー産業を本市の主要、成長産業に位置付け、積極的な取り組みを進めること。また本市の公共施設での再生可能エネルギーの利用を一層拡大すること。
- (3) 男女共同参画・子育て支援・障がい者雇用などに積極的に取り組む地域企業への支援を進めること。
- (4) ハローワークと協力し、本市における若者のブラックバイトや長時間労働の実態を調査し、必要な取り締まりを行うこと。

### 4 教育行政について

- (1) いじめ対策をさらに推進すること。各区に1名のスクールソーシャルワーカーを配置すること。
- (2) 教育現場の大きな課題となっている教員の多忙化の解消に向け、部活動のあり方も含め、一歩踏み込んだ取り組みを進めるとともに、メンタルヘルス対策など、教員の支援にも組織を挙げて取り組むこと。



中原市長へ要望書提出

昨年市議会より在職25年の永年表彰を受けました。今日まで活動を続けてこれましたのは、ひとえに皆様のご支援とご協力のお陰です。改めて感謝申し上げます。今後とも皆様の負託に答え、市政の様々な課題に全力で取り組んで参りますので、よろしく願いいたします。



本会議場で表彰を受けている様子